

組織名	古山地区資源を守る会					
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
[農地維持] 12 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] 12 ha	3.7 km	3.8 km	3 km	0 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	28 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	6 年目	
農業者以外の構成団体	古山地区花いっぱいの会					
地域の概略	当地域は、笠間市の中央部に位置し、昭和40年代の土地改良事業により整備された水田地帯で、南北及び西側は丘陵地帯である。当会は農村環境の維持保全を目的に平成26年度から「多面的機能支払交付金制度」に取り組んでいる。また、併せて環境保全の一環から平成27年度から「花いっぱいの会」による活動を行っている。					

### ◆上半期の活動報告◆



いつ:平成31年4月28日  
 平成31年度総会  
 地域交流センターともべ  
 「Tomoa」において

### ◆今年から新しく取り組んだこと◆



総会終了後  
 講師を招いて基調講演  
 「稲について」勉強会の実施

いつ:令和元年6月9日  
 市道1級1号線沿いの  
 草刈り作業



### ◆今後の展望◆

- ①将来、耕作放棄地の増加が予想されるので、近隣の農事組合法人等への委託が可能か検討する。
- ②耕作放棄地のうち、「花いっぱい活動」の可能な農地については植栽管理を行う。



いつ:令和元年7月21日  
 幅が広く  
 急な斜面の草刈り作業

### ◆令和元年度下半期のスケジュール◆

10月	道路法面等の草刈作業
10月	役員会
11月	クリーン作戦
11月	道路法面等の草刈作業、簡易水質検査
11月	排水路泥上げ作業
11月	事業報告会・事務研修会
2月	役員会
3月	実績報告提出

いつ:令和元年9月7日  
 遊休農地を活用した花  
 いっぱい活動  
 除草作業

